

英語科 学習指導案

府立千里高等学校
指導者 仁田尾潤子 野村真理

1. 日時 平成30年12月20日(木) 第5時限 1時10分～2時00分
2. 場所 図書館・セミナーハウス
3. 学年・組・教科(科目) 1年8組(40人)。1年5組(40人)
4. 単元(題材)名 Pros and Cons of 2025 Osaka World Expo
自主教材
5. 単元(題材)の目標
身近な話題について良い点、悪い点を整理し、賛否双方の立場で意見をまとめ、述べあう。
6. 教材観 前の課でオリンピックの利点、問題点について学習しており、意見を述べるアウトラインについても学習してきている。今回はその応用として、最近の身近なニュースである大阪万博を取り上げ、情報のまとめ方、意見の述べ方の練習としてミニディベートに取り組む。
7. 生徒観 1年8組は総合科学科 1年5組は国際文化科
どちらも真面目に課題に取り組むクラス
8. 指導観 アウトライン作成活動と生徒主体のスピーキング活動を合体させてミニディベート

9. 単元(題材)の評価規準 (国語は5観点)

a 関心・意欲・態度	b 思考・判断・表現	c 技能	d 知識・理解
大阪万博という身近な話題について関心を持って英語で読み、話すことができる。	賛成、反対それぞれの立場で問題点を考えることができる。	自分たちの意見をまとめ、アウトラインに沿って論理的に述べることができる。	トピックについて理解し、他者に語るすることができる。

10. 単元の指導と評価の計画 (全2時間)

*○必要に応じて評価する (指導に生かす評価)
◎全生徒を評価する (記録に残す評価)

時	学習内容	評価の観点*				主な評価規準・評価方法
		a	b	c	d	
第1時	万博開催についての読み物を読み、内容をまとめる。 ループリック解説。	○			○	main topic, type of information, key words が読み取れているか。

第2時 本時	前回の読み物を土台にして、万博開催の利点、問題点について整理し、賛成・反対の立場から意見をまとめて述べる。	○	◎	賛成反対の立場に立って意見がまとめられているか。 論理的に意見を構成して述べているか。
-----------	---	---	---	--

11. 本時の展開

(1) 本時の目標

前回の読み物から得た知識を土台に、万博開催の利点、問題点を整理し、意見をまとめて述べる。

(2) 本時の評価規準

意見がまとめられているか。意見を論理的に述べているか。適切な質問ができるか。

(3) 本時の準備物 ワークシート

(4) 本時の学習過程

時間	学習内容・学習活動	指導上の留意点	評価規準（評価方法）
5分 導入	読み物の復習 利点、問題点を整理する	利点、問題点を全体で共有する。	
40分 展開	グループワーク 与えられた立場で、もう一度利点、問題点を整理し、アウトラインを作る。 役割分担をしつつ、協力してアウトラインを完成させる。 グループ同士でディベート グループで協同して評価	アウトライン作成に 15分 最初の2組ディベート 12分 次の2組ディベート 12分	協力してアウトラインを考えているか。 役割分担を考える時、内容を考えて行っているか。 意見を論理的にまとめているか。 2箇所で行うので生徒が自分たちで相互評価。
5分 まとめ	振り返り 良い点、悪い点をまとめる 今日の活動から学んだこと		フィードバック。

「観点別評価の判断基準」の設定

判断基準 評価規準	A 十分満足できる	B おおむね満足できる
	【b】	賛成、反対のそれぞれの立場から、利点、問題点をよく理解し、整理している。
【c】	意見をアウトラインに沿って論理的に述べていることができる。 相手の的確な質問をすることができる。 質問に的確に答えることができる。	意見をアウトラインに沿って述べていることができる。 相手の意見に対して質問をすることができる。



C 指導の手立て
机間巡視を行い、適宜アドバイスをする。
ループリックを使って評価される項目に注目させ、準備させる。
質問が出ない時、協力し合って質問するように補佐する。